

# 増える ニホンジカ 迫り来る脅威！

## ニホンジカの増加と食害 あなたは知っていますか？

青森県・秋田県のニホンジカは明治～昭和初期に絶滅しました。しかしここ数年、目撃情報や死亡個体の発見が相次いでいます。岩手県などでの個体数の増加にともない、両県へも生息域を広げているのです。

## シカが増えると、どうなるの？

全国でシカによる農業被害がでていないのは青森県、秋田県を含めた8県だけです。



### ■農林業被害が発生します

全国における平成24年度の農作物被害金額はシカが最も高くなっています。岩手県では稲が食べられるなどして約3億円の被害が出ています。

写真：稲穂が食べ尽くされた田（岩手県）



### ■生活被害や人的被害が発生します

庭木が食べられたり、車や列車との交通事故が発生します。平成25年の北海道におけるシカが関係した交通事故は1,818件でした。体の大きなシカとの衝突は、車に大きな損害を与えるだけでなく、人の生死に関わります。

写真：シカとの衝突により損傷した車（北海道）



### ■自然植生に影響が出ます

シカは多くの植物を食べるため、増えすぎると自然植生が衰退していきます。その結果、他の生き物が生息できなくなったり、土壌の流出などが起こり、森林の機能が低下します。世界遺産白神山地への影響が心配されています。

写真：樹皮が食べられ枯死した森林（奈良県）

シカはどうして増えてるの？対策はどうすればいいの？…裏面へ！

制作・発行：東北地方環境事務所 2015年1月発行

写真提供：岩手県自然保護課・岩手大学農学部野生動物管理理学研究室

国土交通省北海道開発局釧路開発建設部・中静透

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準に従い、印刷物の紙へのリサイクルに適した材料「Aランク」のみを用いて作製しています。